

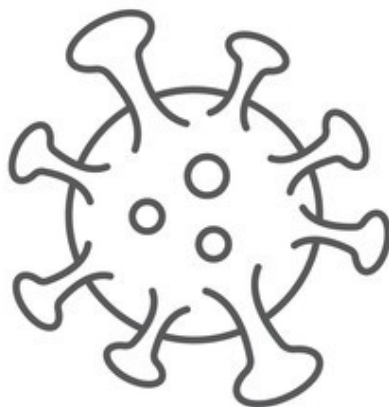
新しい生活様式での
災害を考えるセミナー

「**複合災害**」を考えていますか？
今までの減災方法や災害対応が変わります

食 う



出 す



新型コロナウイルス
COVID-19

飲 む



電 気



開催日: **令和2年9月12日(土曜日)** 9時15分から12時まで(受付開始9:00)

会 場: 座間市消防本部 4階 多目的室

定 員: 40名 / 受講料: 無料

駐車場: 座間市総合防災備蓄倉庫が(座間総合病院前)利用できます。

申し込み先: 座間市危機管理課 ☎ : 046-252-7395

FAX: 046-252-7773

ざま災害ボランティアネットワーク

mail: zsvn_info@yahoo.co.jp



新型コロナウイルスのもとでの災害

私たちが思ってもみなかった、「ウイルス」で生活が一変しました。

「いつまで続くのですか？」と聞かれます。

「わかりません」としか言えない私たち自身が情けないです。

でも、「感染症」は過去の災害でもありました。私たちは、考えて取り組みれば乗り越えられる体験を積んでいます。いま、確実に言えることは、「安全なワクチンが開発」され、誰もが接種することが出来ること、「的確な治療薬」の組み合わせが出来て医療機関で共有されることです。

しかし、時間がかかります。その間、私たちはどうしたら良いのでしょうか？

正しく災害について学び、確実な行動がとれるようになることです。今までの「防災」という考え方を見直すことです。

次に来る災害は、必ず「複合災害」になることはわかっています。

地震や水害は、コロナウイルスとは関係なく来ます。

首都圏ではここ十数年間、震度6クラスの大きな地震が発生していません。

座間市民にとって注意が必要な災害は「都心南部直下地震」です。

その発生の確率は、30年間確率で80%台の数値が示されています。

その時、私たちは震度6強から震度6弱の揺れにさらされます。

地震は、コロナとは関係なく来るのです。

「正しい備えと行動」が出来れば生き延びられる確率は高くなります。

その危機を乗り越えることを一緒に考えてみましょう。

- 会場は、三密状態を避けるために空気の入替えをしています。
- 予約している方でも当日、体調が悪い場合には出席をお控えください。
- 入場の際は、検温をさせていただきます。
- 受講中は、必ず「マスク」の着用をしてください。
- 入場の都度、手指の消毒にご協力ください。

FAX申込書 下記にご記入の上、お申し込みください。(FAX:046-252-7773)			
氏名		参加人数 (申込者を含む)	
電話番号		住所	座間市 丁目

★本件に関する個人情報、本講座運営のため以外には使用しません。

★本講座当日、市内に気象警報が発表された場合には中止することがあります。